



# 厚小だより

1879年開校 道東の歴史と共に歩み続ける学校

平成30年11月30日発行



## すごく心配になったので・・・

校長 秦 直人

12月を目前にして、日の短さをとても感じます。

私は健康維持のため、毎朝早起きをして散歩をしています。最近は真っ暗の中の散歩となっています。私はもともと早起きは苦手でした。40歳を過ぎた頃、衝動的に初めて犬を飼うことになり、自分の健康維持も兼ねて、愛犬との朝の散歩が習慣化したのです。早起きをするためには、早寝が必要で、早寝・早起きが習慣化してきたら、朝ご飯がおいしく感じられ、また、頭も体もすっきりさわやかにスタートを切れているという実感がありました。

さて、先日、真龍中学校にて厚岸町 PTA 連合会の研究大会があり、旭川赤十字病院小児科の医師による講演を聴いてきました。『電子メディアが子ども達に与える影響』という演題で講演が進みましたが、ゲーム機やスマホなどに関わり、現在の厚岸小学校の子ども達の状況と照らし合わせても衝撃的な内容だったので、少々お知らせします。

### まずは…『依存症・脳への影響』

- ・電子メディアの使用が1日2時間以上で「うつ病」発症のリスク  
↑本校児童の実態（アンケート）として、2時間以上の使用者数はかなりです。
- ・来年度にも「ゲーム障害」という病気として認められる予定  
↑依存が進むと麻薬中毒と同じ症状が脳に現れるそう。なってからでは遅い…。

### 次に…『目への影響』

- ・ブルーライトによる睡眠への影響と視力低下

### 最後に…『学力への影響』

- ・全国学力調査……スマホの使用が多いほど平均正答率が低い。  
↑毎日2時間勉強しても4時間スマホを使用する人は、ほとんど勉強しなくてもスマホを使わないという人よりも平均点が低くなる傾向となるデータがある。

これまでも学校では、スマホやタブレット、通信ゲーム機などの正しい使い方や「なりすまし」「グループトークによるいじめ」「課金や性被害」などのリスクについて、外部講師を呼んだりして学習をしていますが、「ゲーム障害」や「依存症」などのリスクを大きく取り上げてはきませんでした。今後、このことについて子ども達にも具体的に話をしていく予定ですが、各家庭でもお子様の「頭・心・体」の健全な成長のために、使用状況の把握とルール作りの徹底をお願いします。

2学期もあと1ヶ月弱。学校では2学期のまとめをしっかりと行っていきます。

子ども達が朝から『頭も体もスッキリ!』な状態で元気いっぱい登校してこられるよう各家庭でのご協力もよろしくお願いいたします。

## ◎たくさんのご参観ありがとうございました

11月28日・29日の両日、2学期最後の授業参観日と学級懇談会が行われました。各学級とも子ども達が主役となった学習が行われ、積極的に話し合ったり発表したりする子ども達の姿をご覧いただけたのではないかと思います。

また、その後の学級懇談会にも多数のご参加をいただき、ありがとうございました。2学期のふり返りや冬休みの過ごし方など各担任の思いを伝える良い機会をいただけたと思っております。

3学期も2学期と変わらぬ本校教育活動への御理解とご協力をお願いいたします。



<1年生 国語>



<2年生 学活>



<3年生 道徳>



<4年生 保健>



<5年生 国語>



<6年生 社会>

## < 12月の行事予定 >

日	曜	おもな予定
1	土	
2	日	<b>祭☆☆☆厚小まつり☆☆☆祭</b>
3	月	厚岸町CRT学力調査 あたり前チェックの日
4	火	朝会
5	水	外国語(5・6年) 特別支援合同学習会
6	木	修了記念写真撮影(1~5年) 給食交流会
7	金	4時間授業 生活リズムチェックシート配布
8	土	
9	日	
10	月	生活リズムチェックシート週間(～14日) 本の返却週間(～14日)
11	火	朝会(縄跳びチャレンジ)
12	水	外国語(5・6年)
13	木	外国語(3～6年) 図書館バス
14	金	児童委員会 読み聞かせ
15	土	
16	日	
17	月	生活リズムチェックシート回収 冬休みの本貸し出し(低学年)
18	火	6年生租税教室 冬休みの本貸し出し(中学年)
19	水	外国語(5・6年) 冬休みの本貸し出し(高学年) トランシーバーの日
20	木	6年生厚岸中学校体験授業(5時間目)
21	金	
22	土	
23	日	<b>祝日 天皇誕生日</b>
24	月	<b>振替休日</b>
25	火	2学期終業式 靴箱清掃 学期末清掃
26	水	パワーアップ学習①
27	木	パワーアップ学習② 図書館バス 厚岸町子どもミーティング
28	金	
29	土	年末休業:学校閉鎖日
30	日	年末休業:学校閉鎖日
31	月	年末休業:学校閉鎖日

毎月2度ほど、町の図書館バスが学校へ来ています。中休みの時間に来ています。図書室の本以外の本を借りることのできるチャンスですので情報館のカードを持っている子は持ってきて借りてみましょう。  
12月は13日と27日に来ますよ!!

## ◎いじめ把握のためのアンケート調査

北海道の公立の小中学校では年に2回、「いじめを把握するためのアンケート」を行い、いじめの早期発見に努めています。

厚岸小学校も6月と11月の年2回、アンケートを取っています。「次のようなこと(後述)をされて【嫌な思いをしたことがある】」と答えた子の人数が今回11月調査の結果では全校児童数137名中の41名でした。

ここで言う“次のようなこと”というのは「仲間外れや無視をされる」「叩かれたり蹴られたりする」「持ち物を隠されたり、いたずらされたりする」「悪口を言われる」「傷つく内容がメールで送られてきたり、インターネットに書き込まれたりする」「その他」というものです。

約30%の子が【嫌な思いをしたことがある】と答えた数値について、様々な捉え方があるかと思えますが、本校では「いじめを初期段階のものも含めて積極的に把握し、見守り、必要に応じて指導し、解決につなげる」という点において、多くのいじめの芽を発見できたものと捉えています。

どのような行為により【嫌な思い】を受けるかや、その程度で【嫌な思い】を受けるかは、当然個人による違いがあり、それぞれの思いに寄り添った対策が必要です。一方で、ある子にとっての【嫌な思い】をさせている子にも一人一人そうした行為につながる背景や思いがあることも事実であり、「このような対策を取ると嫌な思いはすぐ無くなります」と言った特効薬的な対策が無いのもまた事実です。

本校ではこのアンケートや「Q-Uアンケート」を実施した後は各学級において面談や教育相談が行い、子ども達がアンケートで答えた内容について、担任の先生をはじめとした複数の先生方による聞き取りを行っています。そうした中で、子ども達の受けた【嫌な思い】の元となる行為が誤解から生じたものだったり、互いに嫌な行為をしあうケンカのようなものであったりしたことが判り、自分なりに納得できる子も多くいます。

逆にこの面談や聞き取りにおいて、継続的に【嫌な思い】をしていると感じている子が一定数いることも判ってきています。こうした子に対しては担任の先生や養護教諭によるカウンセリングや、複数の教職員による組織的な対応を取るようになってきています。

そのような取り組みを進めてきても、学校だけの対応だけでは解決できない場合が出てくることは多々あります。そうした際には、やはりご家庭との連携を取った対策が必要となってきます。

最近急に増えてきているインターネットやSNSを用いたいじめなどはご家庭のご協力なしには解決できないものの最たるものです。

幸いにして本校においては父母会を開くなどしての大々的なご協力を仰ぐような状態には今現在至っていませんが、個々の事例においてご協力をお願いする場面は日常的にあり得ることですので、ご理解のほどをよろしくお願いいたします。

また、ご家庭でのお子さんの様子や言動等で気になることがあれば、どんどん学校へお知らせいただければと思います。いじめの最大の解決策は未然防止やできるだけ早期の段階での対処です。学校だけでは気付けない部分は多分にあると思いますので積極的な情報提供をお願いします。

教頭 佐久間 研

## ◎パワーアップ学習

毎年、長期休業中に行われているパワーアップ学習が今回の冬休みも行われます。先日、ご案内の文書も出されております。参加の有無に関わらず連絡票を12月12日までに提出する事となりますので、お忘れなく。